

# 【小学校 社会】

## 単元の指導計画における観点別評価(評定に用いる評価)の位置付け〈例〉

| 評価規準   |  |   |
|--|--|---|
| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
| <p>①□□について、(見学・調査・地図・年表など)で調べ、必要な情報を集め、読み取り、○○を理解している。</p> <p><b>【知技①】</b><br/>情報を集め、読み取る<b>技能</b><br/>+<br/><b>具体的な事実に関する知識</b></p> | <p>①□□などに着目して、問いを見出し、○○について考え表現している。</p> <p><b>【思判表①】</b><br/>問いを見出す</p> <p><b>【思判表①】</b><br/>～○○(社会的事象の様子)など</p>  | <p>①～について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。</p> <p><b>【主体態①】</b><br/>見通し</p> <p><b>【主体態①】</b><br/>学習状況の確認<br/>問題の追究</p>                  |
| <p>②調べたことを(白地図・図表・年表など)や文などにまとめ、◎◎を理解している。</p> <p><b>【知技②】</b><br/>情報をまとめる<b>技能</b><br/>↓<br/><b>概念に関する知識</b></p>                    | <p>②AとBを(比較・関連付け、総合など)して、△△を考えたり、学習したことを基に社会への関わり方を選択・判断したりして、適切に表現している。</p> <p><b>【思判表②】</b><br/>△△(社会的事象の特色や意味)など</p> <p><b>【思判表②】</b><br/>選択・判断、社会の発展</p> | <p>②よりよい社会を考え、学習したことを社会生活に生かそうとしている。<br/>※選択・判断しようとする。<br/>※社会の発展を多角的に考えようとしている。</p> <p><b>【主体態②】</b><br/>生活の在り方を選択・判断、社会の発展について考えようとする<br/>「社会的態度」</p> |

点線の【思判表②】【態度②】は、単元において、「社会への関わり方を選択・判断する」「社会の発展を考える」などの学習活動が設定されない場合は、記述されません。

### はばたく群馬の指導プランⅡ 単元のつくり方

#### 過程と基本的な学習活動

**つかむ**

1 単元の課題を把握する。

◇社会的事象と出合い、疑問や調べたいことをもつ。  
◇単元の課題を立てる。

**【単元の課題】**  
〈単元の目標に到達するための大きな問い〉

◇単元の課題について予想し、整理する。  
◇追究内容や方法、学習計画を明確にする。

**追究する**

2 単元の課題の解決に向け、単位時間ごとに追究する。

**単位時間**

**【めあて】**  
◇追究内容、方法を確認する。  
◇必要な情報を集め、読み取る。  
◇情報を基に考察する。

※社会的事象の (学級全体)  
**具体的な事実に関する知識**の習得

**【振り返り】**(個人)

単位時間  
単位時間  
単位時間

**まとめる**

3 単元の課題についてまとめる。

◇単位時間ごとに学習したことを基に**結論**について話し合う。

◇学習してきたことを基に、構想(選択・判断)する  
※学習内容に応じて設定

〈単元のまとめ〉 (学級全体)  
※社会的事象に関する**概念に関する知識**の習得

◇単元全体の振り返りをする。

◇**単元全体の振り返り** (個人)

### 〈例〉評価の位置付け

| 知識・技能        | 思考・判断・表現                           | 主体的…態度                            |
|--------------|------------------------------------|-----------------------------------|
|              | <b>【思判表①】</b><br>問いを見出す            | <b>【主体態①】</b><br>見通し              |
| <b>【知技①】</b> | <b>【思判表①】</b><br>～○○(社会的事象の様子)など   | <b>【主体態①】</b><br>学習状況の確認<br>問題の追究 |
|              | <b>【思判表②】</b><br>△△(社会的事象の特色や意味)など | <b>【主体態②】</b><br>「社会的態度」          |
| <b>【知技②】</b> | <b>【思判表②】</b><br>△△(社会的事象の特色や意味)など | <b>【主体態①】</b><br>学習状況の確認<br>問題の追究 |

はばプラⅡに示されるような「問題解決的な学習」の単元構想でない限り、評価規準に示される学習状況の評価をすることはできません。

**「指導に生かす評価」(学習状況を見取る)**

全ての単位時間において、「ねらい」に即し、児童の学習状況を見取り、必要があれば、教師が指導、支援するなどして、その改善を図ります。

「指導と評価の一体化」の充実

**「評定に用いる評価」(評価したことを記録に残す) = 記**

- 目標の実現状況が児童の反応から顕著に見られる場面を精選します。
- 社会科の知識・技能と思考・判断・表現は、継続的に指導を積み重ねた結果としての学習状況との捉え、学習過程の後半での、記録が多くなることが考えられます。